@Handy

(アットハンディ)

操作マニュアル

2016.06.13 初版 2016.09.15 第2版



マニュアル改訂履歴

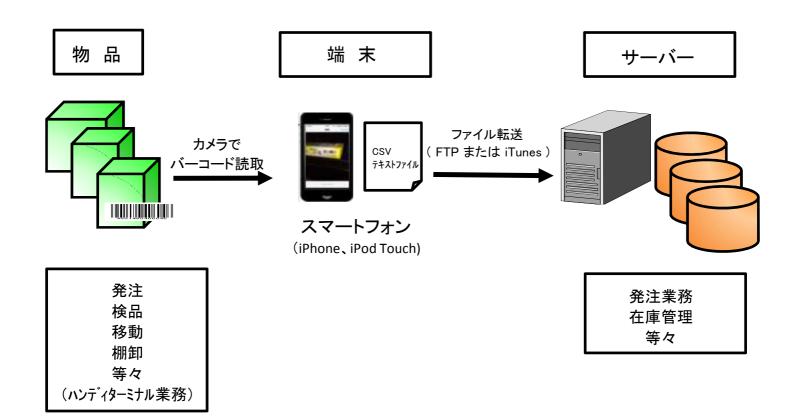
版	日付	頁	タイトル	主な改定内容
初版	2016.06.13			
第2版	2016.09.15	P.3	送信ファイルについて	(1) 送信ファイルの例に、入力時の日時を追加しました。
		P.9	画面遷移について	(1) 頁を追加しました。
		P.13	バーコード読取	(1) 画面遷移を修正しました。
		P.14	コード手入力	(1) 画面遷移を修正しました。
		P.15	点数修正	(1)「+/ー」ボタンの説明を追加しました。
				(2) 画面遷移を修正しました。
		P.23	基本設定	(1) CODE128の設定を追加しました。
		P.25	ヘッダー項目設定	(1)「点数連続入力」項目を追加しました。
				(2)「スキャン連続入力」項目を追加しました。

目次

1.	システムの構成と処理の流れ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
2.	送信ファイルについて ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
3.	データ転送について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
	1. FTPの場合 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
	2. iTunesの場合 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
4.	インストール直後の画面・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7
5.	ソフトウェアの全体構成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8
6.	画面遷移について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9
7.	操作説明	
	1. メニュー ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	10
	2. 入力 (ヘッダー) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	11
	(1) 入力(明細) ************************************	12
	① バーコード読取 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	13
	② コード手入力 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	14
	③ 点数修正 ************************************	15
	3. データ送信 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	16
	4. 端末毎設定 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	17
	(1) 店舗コード入力 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	18
	(2) 端末番号入力 ************************************	19
	(3) データ削除 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	20
	(4) アプリ連携カウントリセット・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	21
	(5) 基本設定情報受信 ************************************	22
	5. 基本設定 ************************************	23
	(1) ヘッダー設定 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	24
	① ヘッダー項目設定 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	25
	(2) 送信・受信設定 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	26
	(3) ロックパスワード設定 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	27
	(4) 基本設定情報アップロード ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	28
	6. 機能説明 ************************************	29
	7. 機能制限解除 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	30
8.	アプリ連携機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	31
	1. 単発連携 ************************************	32
	2. 明細画面連携 ************************************	33

■1. システムの構成と処理の流れ

システムの構成と処理の流れは、以下の通りです。



■2. 送信ファイルについて

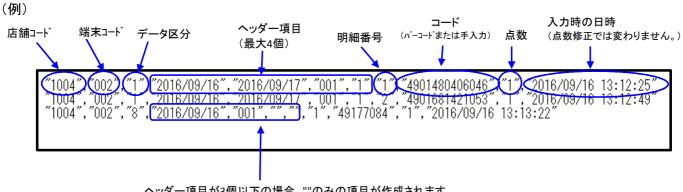
端末からサーバーへ送信されるデータファイルは以下の通りです。

ファイル名称



(例)2016年6月10日15時25分30秒の場合、ファイル名は"FAHandyScan160610152530.txt"

- ・ CSVテキストファイル(カンマ区切りのテキストファイル)です。
- ・ 各項目は、""(ダブルクォーテーョン)で囲まれます。



ヘッダー項目が3個以下の場合、""のみの項目が作成されます。 (この例では、ヘッダー項目は2個)

■ 3. データ転送について

端末からサーバーへのデータの送受信には、FTPまたはiTunesを使用します。

1. FTPの場合

(1) 設定

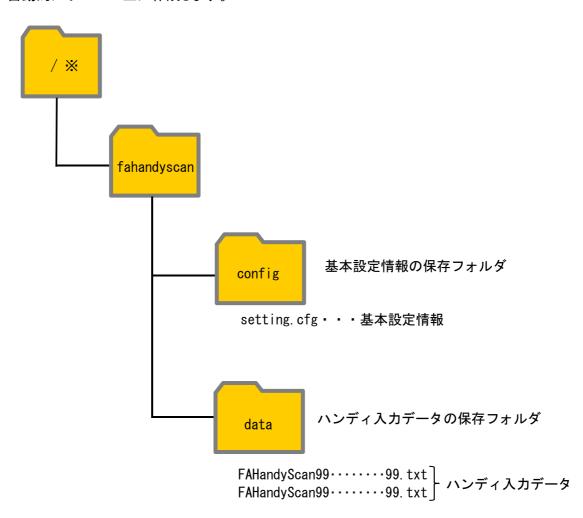
端末で、サーバーの情報(アドレス、ユーザーID、パスワード)を設定します。

手入力のほかに、設定用バーコード(CODE39)を作成し、カメラから読取ることでも設定できます。 多くの端末を設定する場合に作業負担を大幅に軽減できます。

(詳しくは「■6-5-(2) 送信・受信設定」参照)

(2) ディレクトリ・ファイル構成

FTPでファイル転送を行う場合、サーバー側のディレクトリ(フォルダ)とファイルの構成は以下の通りです。fahandyscan・config・dataディレクトリは、端末からのデータ送信時に存在しなければ、自動的にサーバー上に作成します。



※ FTPルートディレクトリ。 規定では、C:\(\frac{2}{3}\) inetpub\(\frac{2}{3}\) 打しくはシステム管理者に確認して下さい。

2. iTunesの場合

サーバーにiTunesがインストールされている場合、サーバーと端末間で、ファイルを相互にコピーできます。

【手順】

iTunesのバージョンによって、画面やメッセージは異なります。 以下の手順は、Ver.12.4.1.6の場合です。

- 1. 端末の電源を入れます。
- 2 サーバーと端末を接続します。 USBケーブルで接続、またはWi-Fi経由での同期により接続します。
- 3. サーバーでiTunesを起動します。



4. デバイスを選択します。

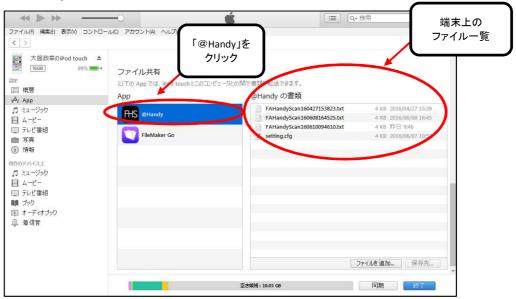


5. 左側のリストで「App」をクリックします。 画面を下方向にスクロールし、「ファイル共有」を表示します。



(次頁へ)

- 6. Appのリストから、「@Handy」をクリックします。
 - → 「@Handyの書類」に端末上のファイルが表示されます。



- 7. ファイル転送を行います。(ファイルは1つまたは複数同時に転送できます。)
 - (1) サーバー→端末へ
 - ・ サーバー上のファイルを「@Handyの書類」リストにドラッグアンドドロップ または
 - ・ 「ファイル追加」をクリック→サーバー上のファイルを選択→「開く」をクリック
 - (2) 端末→サーバー
 - 「@Handyの書類」リスト上のファイルを、サーバー上のデスクトップやフォルダにドラッグアンドドロップ

または

- ・ 「@Handyの書類」リストからファイルを選択→「保存先」クリック
 - → サーバー上のデスクトップやフォルダを選択→「フォルダーの選択」をクリック

以上です。

■4. インストール直後の画面

【説明】

ソフトのインストール直後は、以下の画面を表示します。

@Handy 汎用ハンディターミナル

インストールありがとうございます。

文字をタップすると、送信・受信設定画面を表示します。

基本設定を受信する

すぐに使ってみる

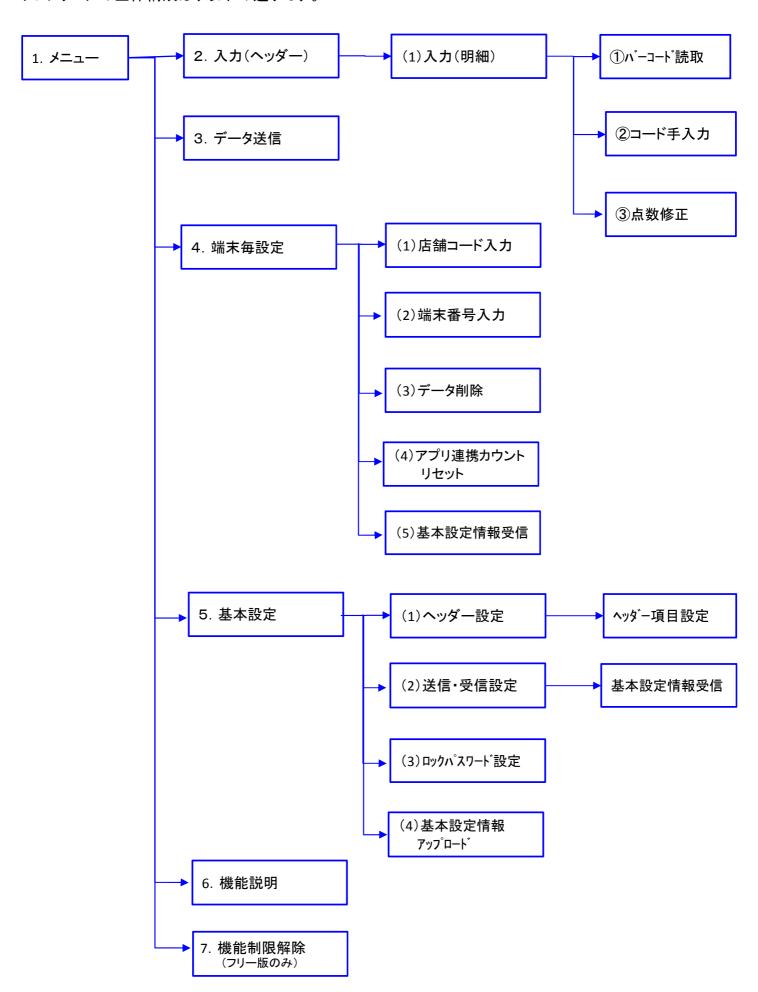
文字をタップすると、メニュー画面を表示します。 ※仮設定で動作します。

「基本設定」「端末毎設定」を実行後に ご利用下さい。

Future Application Co.,Ltd.

■ 5. ソフトウェアの全体構成

ソフトウェアの全体構成は、以下の通りです。



■ 6. 画面遷移について

業務ごとに、入力画面の遷移を設定することができます。

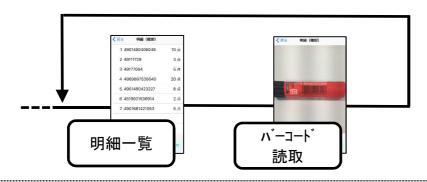
ヘッダー項目設定画面の、「点数連続入力」「スキャン連続入力」で設定します。

- ・ 点数連続入力 ・・・・・・ ONのとき、バーコードスキャン後に、点数修正画面に推移します。
- ・ スキャン連続入力 ・・・・・・ ONのとき、バーコードスキャン・点数修正後に、明細一覧画面を表示せず、 連続してスキャン画面を表示します。

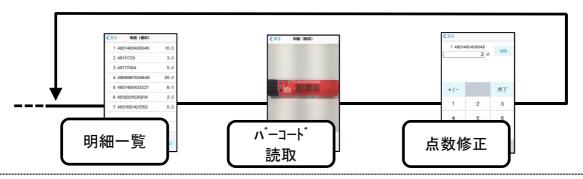
※設定方法は、「ヘッダー項目設定」頁参照

画面遷移図

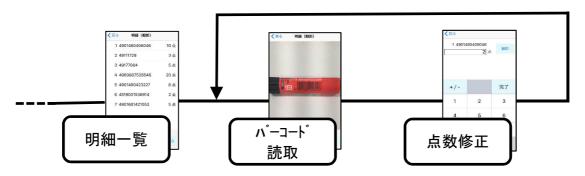
★ 点数連続入力 OFF: スキャン連続入力 OFF ※インストール直後はこの設定です。



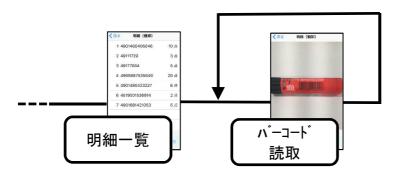
★ 点数連続入力 ON : スキャン連続入力 OFF



★ 点数連続入力 ON : スキャン連続入力 ON



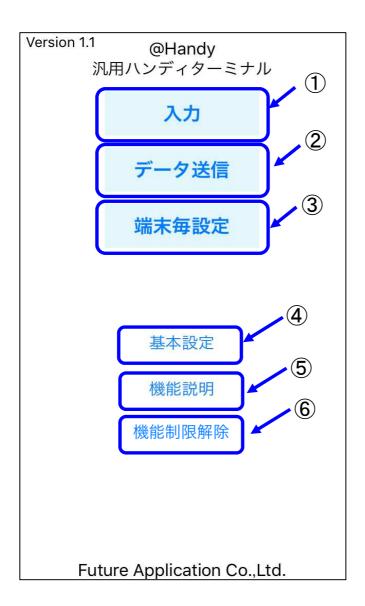
★ 点数連続入力 OFF : スキャン連続入力 ON ※推奨しません。 連続してパーコードを読取るため、どのパーコードを読んだか分かりづらいです。



■ 7. 操作説明 1. メニュー

【説明】

画面をタップすると、選択した処理の画面を表示します。



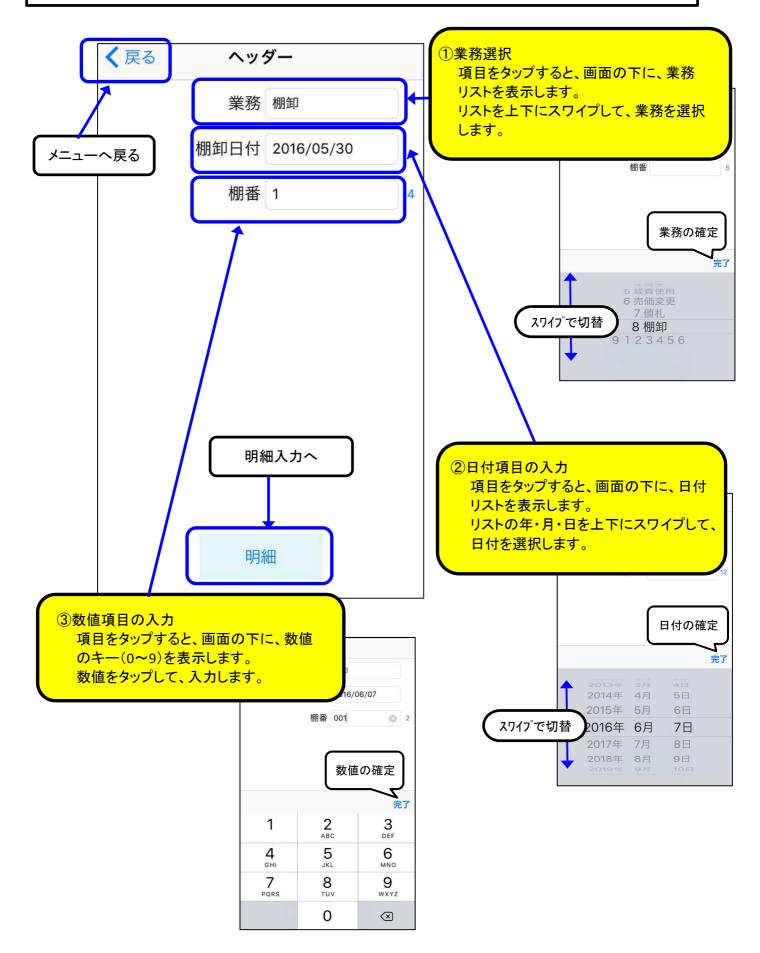
【操作方法】

- ① 入力(ヘッダー)画面を表示します。
- ② データ送信画面を表示します。
- ③ 端末毎設定画面を表示します。
- ④ 基本設定画面を表示します。
- ⑤ 機能説明画面を表示します。
- ⑥ 機能制限解除画面を表示します。 (フリー版のみ)

■ 7. 操作説明 2. 入力(ヘッダー)

【説明】

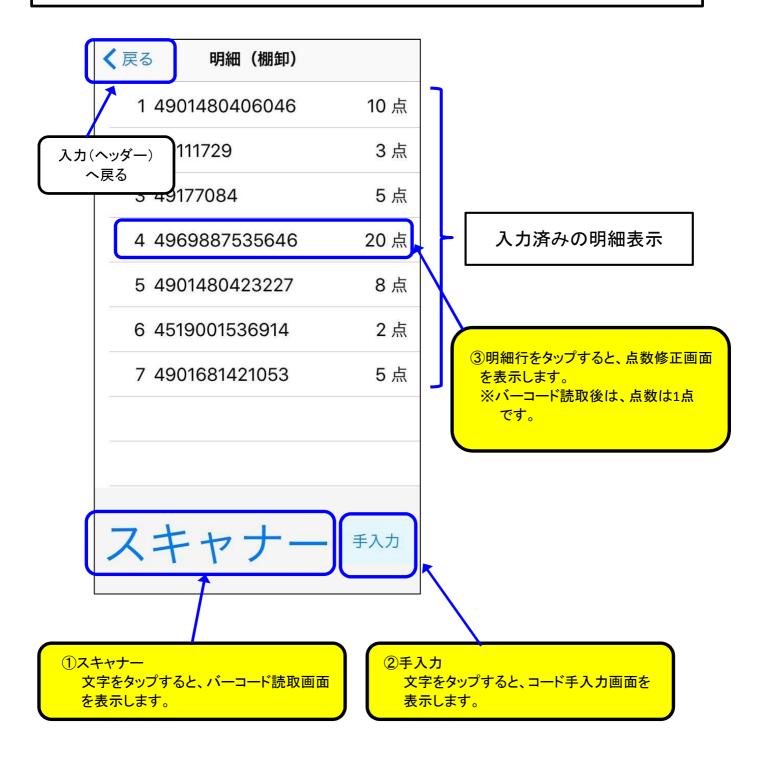
業務を選択し、ヘッダー項目を入力します。



■ 7. 操作説明 2-(1)入力(明細)

【説明】

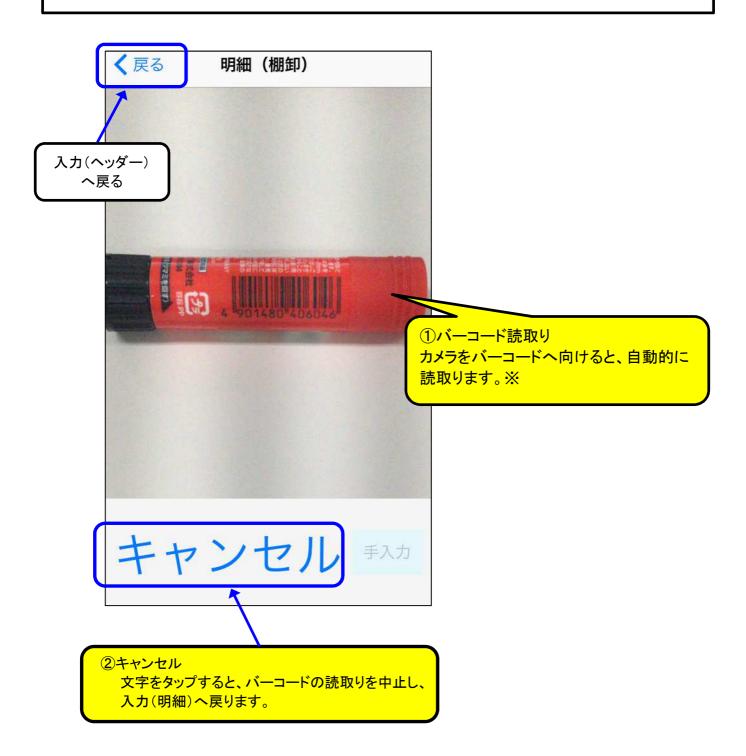
- コードと点数を入力します。
- コードの入力はバーコードのスキャンまたは手入力で行います。



■ 7. 操作説明 2-(1)-① バーコード読取

【説明】

カメラでバーコードを読み取ります。(一瞬で読み取り)

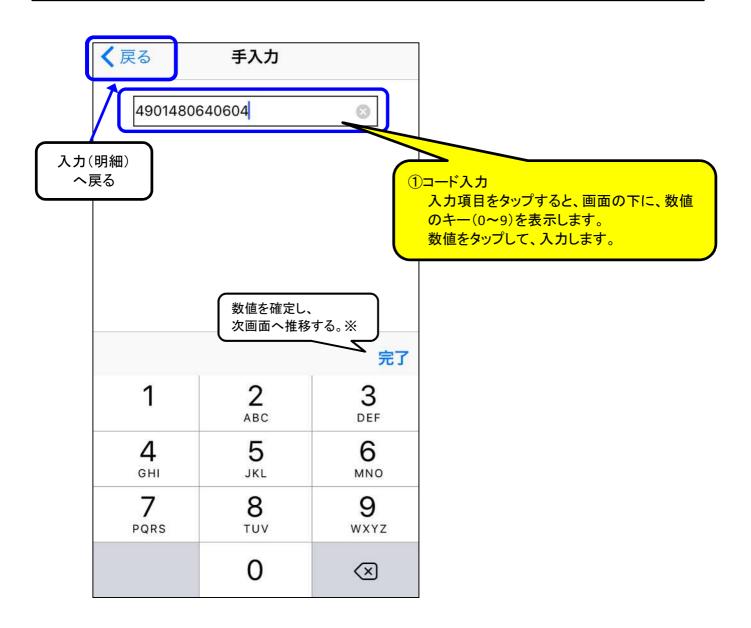


※ 読取り後の画面遷移については、「画面遷移について」頁参照

■ 7. 操作説明 2-(1)-② コード手入力

【説明】

コードを手入力する画面です。



※ 画面遷移については、「画面遷移について」頁参照

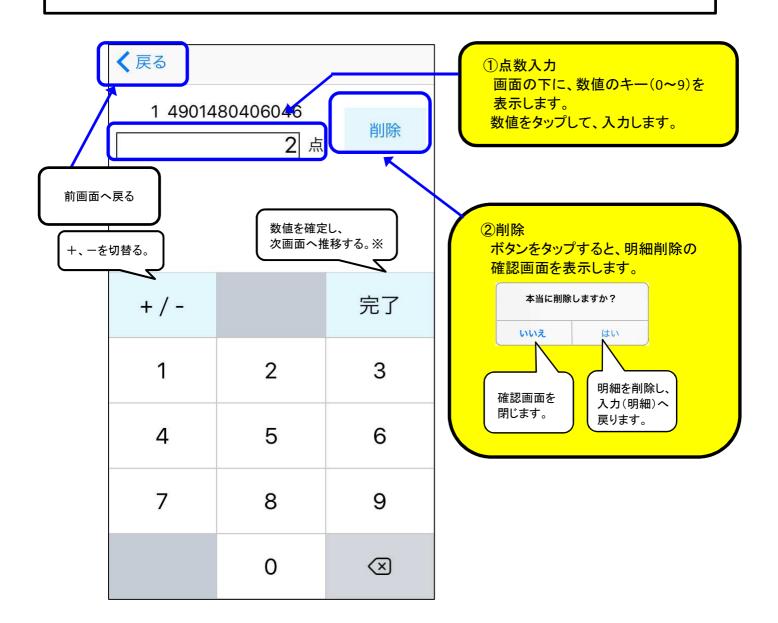
■ 7. 操作説明 2-(1)-③ 点数修正

【説明】

点数を修正する画面です。

バーコード読取・コード手入力直後は、点数は1です。

点数が2個以上の場合は、この画面で修正します。

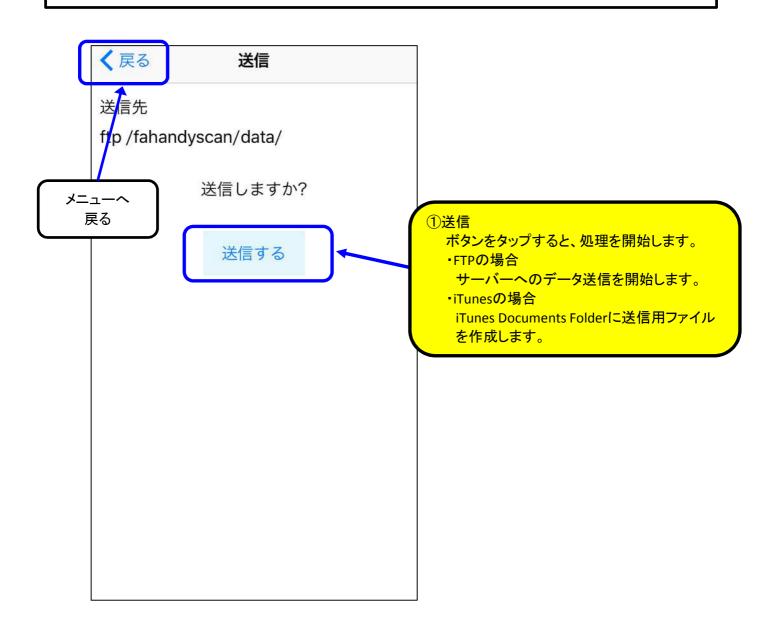


※ 画面遷移については、「画面遷移について」頁参照

■ 7. 操作説明 3. データ送信

【説明】

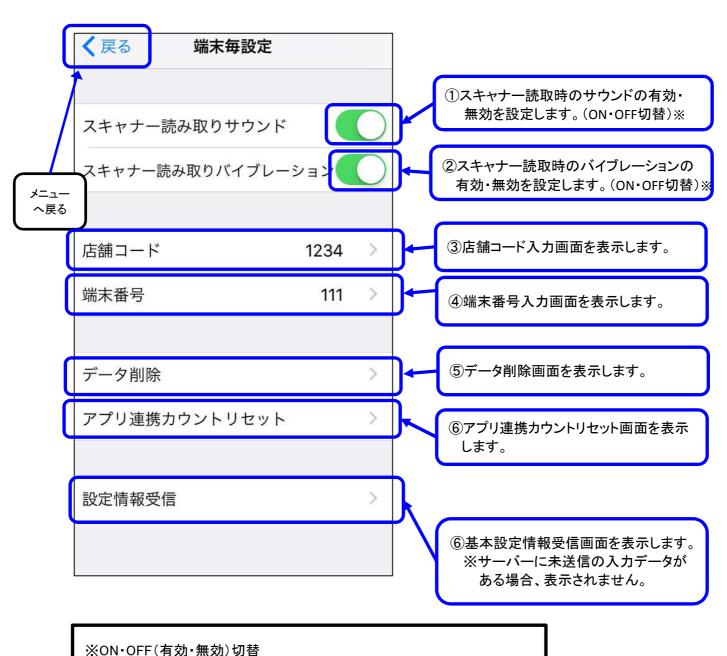
サーバーへ入力データを送信します。



■ 7. 操作説明 4. 端末毎設定

【説明】

画面タップにより、端末ごとの固有の項目を設定します。



図をタップする毎に、交互に切替ます。

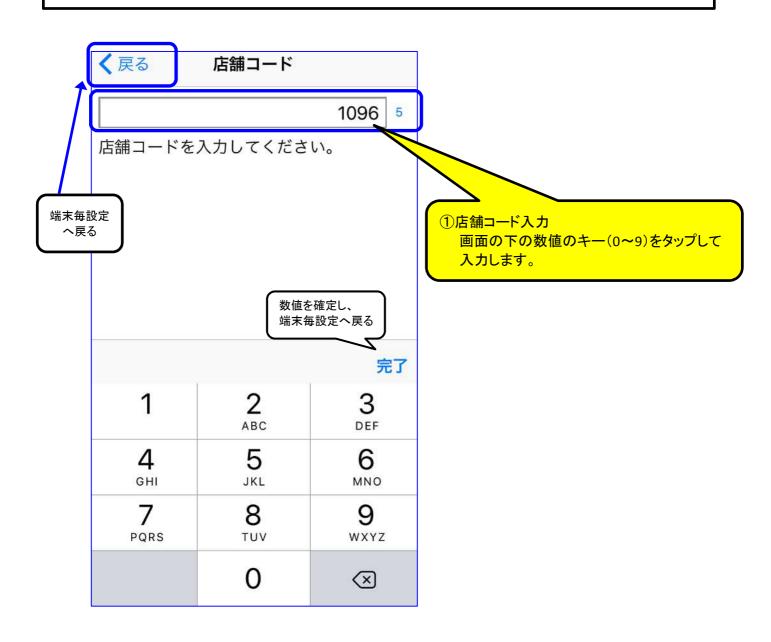
★有効(ON) ★無効

スキャナー読取りサウンド・バイブレーションの設定は、サーバーから情報
を受信することもできます。(「■6-4-(5)基本設定情報受信」参照)

■ 7. 操作説明 4-(1) 店舗コード入力

【説明】

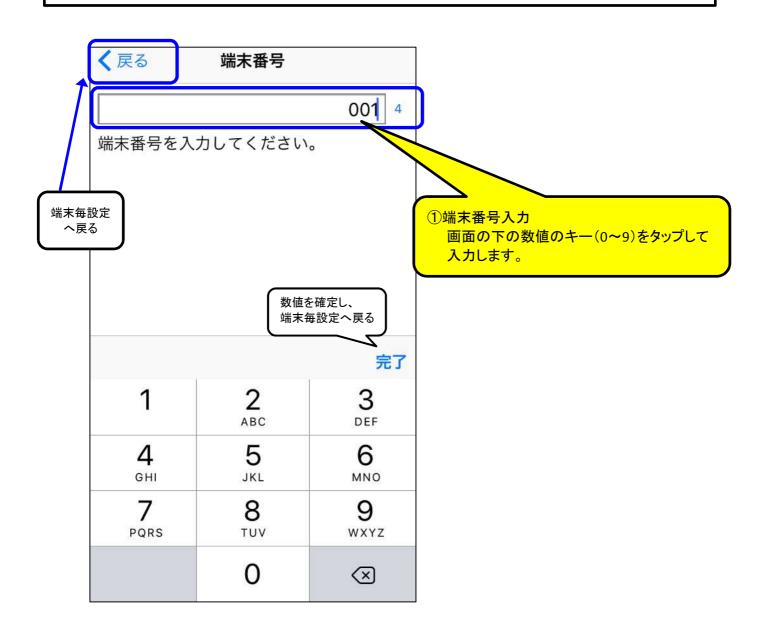
店舗コードを入力します。



■ 7. 操作説明 4-(2) 端末番号入力

【説明】

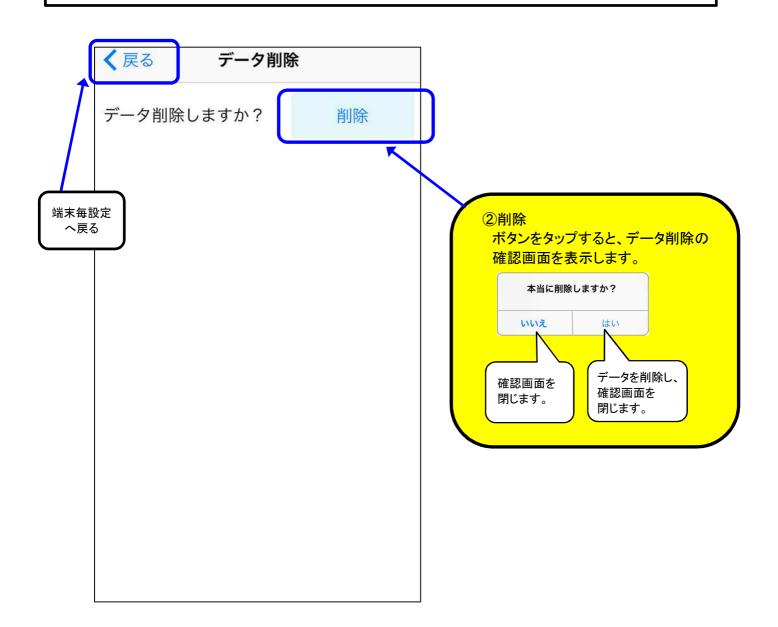
端末番号を入力します。



■ 7. 操作説明 4-(3) データ削除

【説明】

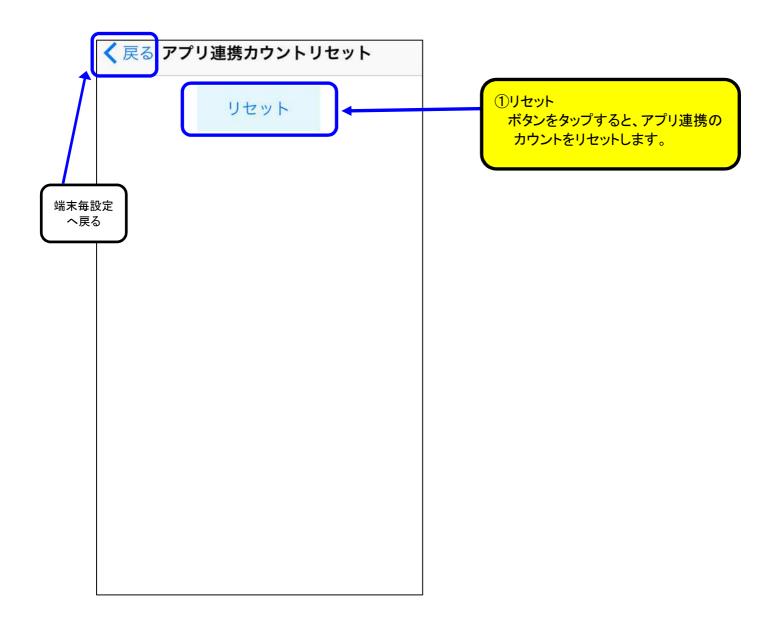
入力したデータをサーバーに送信せず、削除します。



■ 7. 操作説明 4-(4) アプリ連携カウントリセット

【説明】

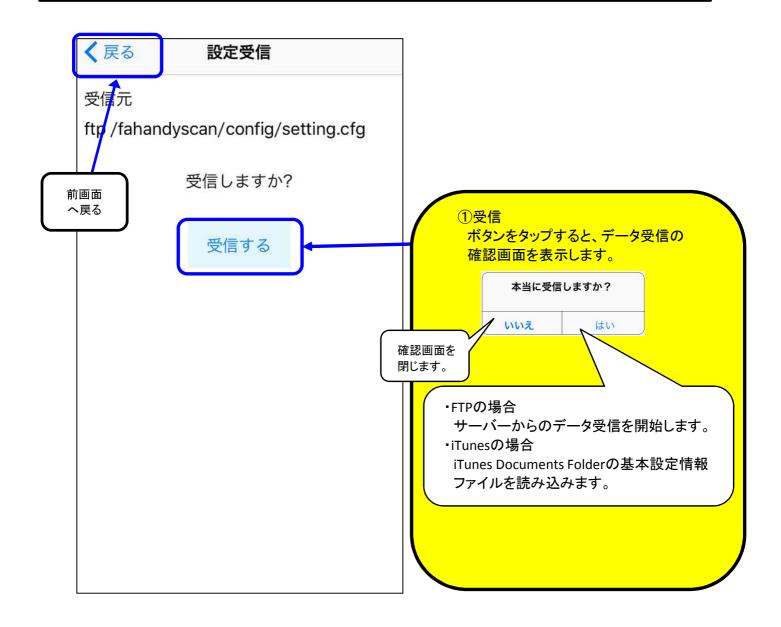
アプリ連携のカウントをリセットします。



■ 7. 操作説明 4-(5) 基本設定情報受信

【説明】

各端末で共通な設定項目の情報をサーバーから受信します。



■ 7. 操作説明 5. 基本設定

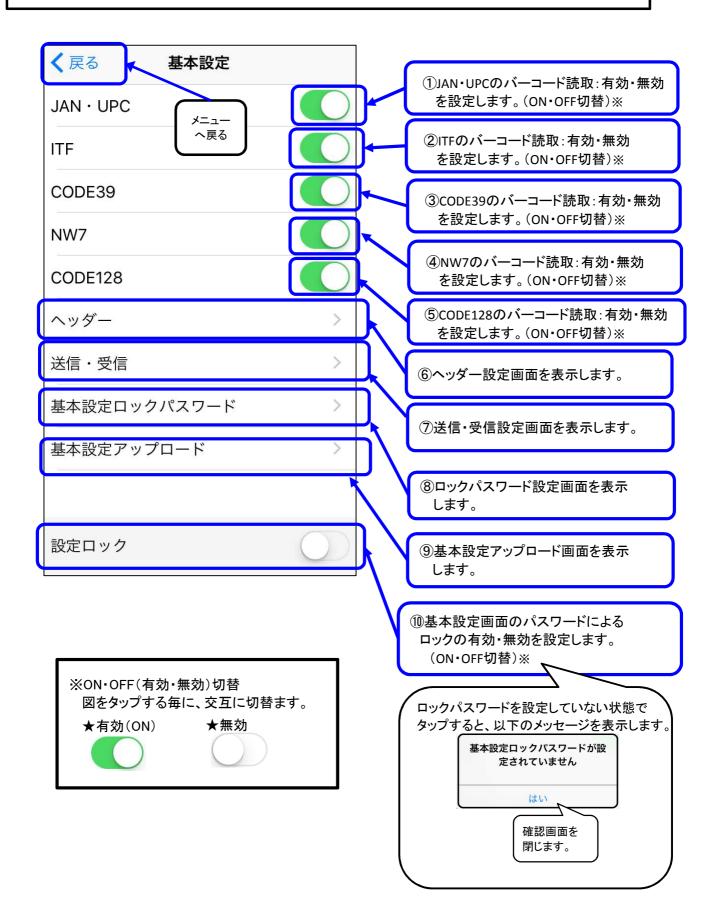
【説明】

画面タップにより、各端末で共通な項目を設定します。

基本設定情報をサーバーにアップロードし、その情報を別の端末にダウンロードできます。

(アップロードは⑥、ダウンロードは「■6-4-(5)基本設定情報受信」参照)

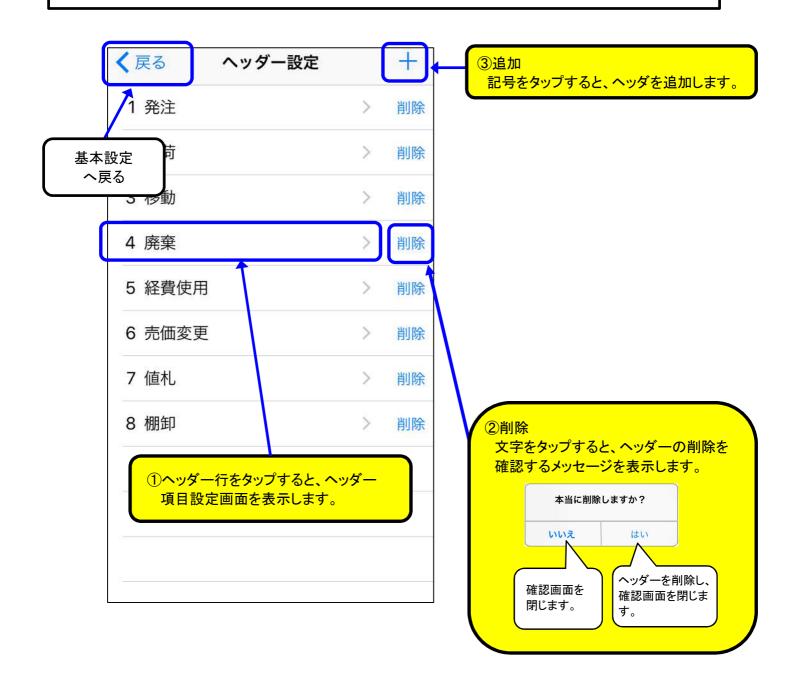
端末の台数が多い場合、セットアップ作業を大幅に軽減できます。



■ 7. 操作説明 5-(1)ヘッダー設定

【説明】

ヘッダー(業務の種別)を追加・削除します。

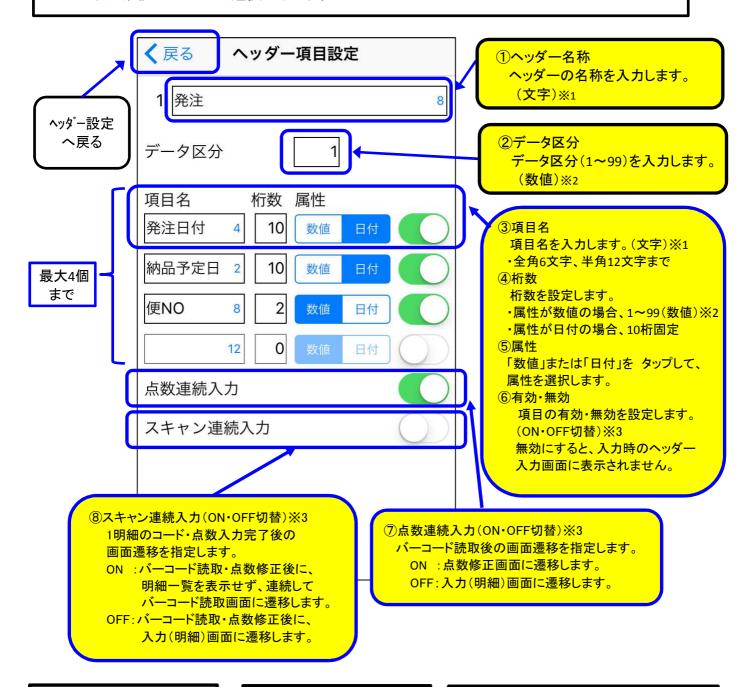


■ 7. 操作説明 5-(1)-(1) ヘッダー項目設定

【説明】

ヘッダー(業務)ごとに異なる入力項目を設定します。

- ・ 最大4個まで設定可能です。
- ・ 日付と数値の2タイプが選択できます。



※1 文字の入力 項目をタップすると、画面の下に 文字のキーを表示します。 文字をタップして入力します。



※2 数値の入力 項目をタップすると、画面の下に 数値のキーを表示します。 数値をタップして入力します。

1 2 3
ABC DEF

4 5 6
MNO

7 8 9
PQRS TUV WXYZ

0

X BE Z Y Y Z

B ABC

ABC

NNO

ABC

NNO

ABC

O

X X

※3 ON・OFF(有効・無効)切替
図をタップする毎に、交互に切替ます。

★有効(ON)



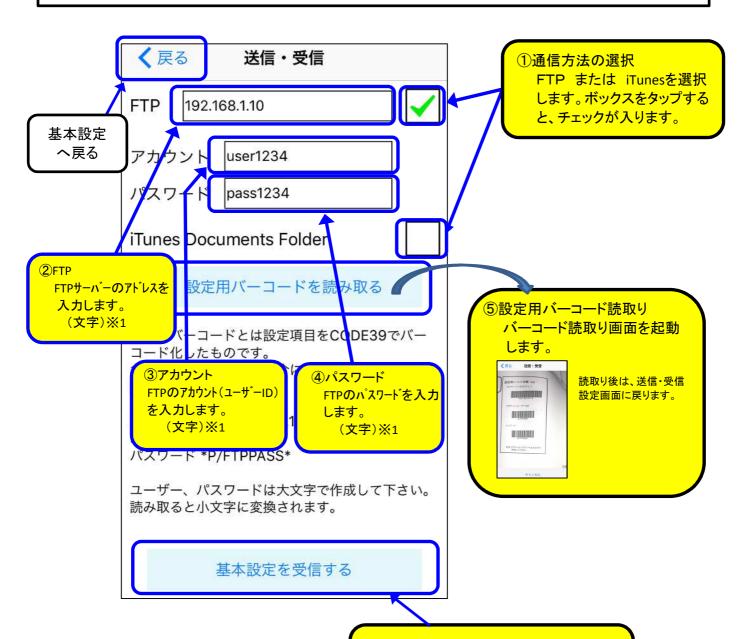


■ 7. 操作説明 5-(2)送信·受信設定

【説明】

サーバーとの通信情報を設定します。

FTPの場合、手入力のほかに、設定用バーコード(CODE39)を作成し、カメラから読取ることでも設定できます。多くの端末を設定する場合に作業負担を大幅に軽減できます。



※1 文字の入力 項目をタップすると、画面の下に 文字のキーを表示します。 文字をタップして入力します。



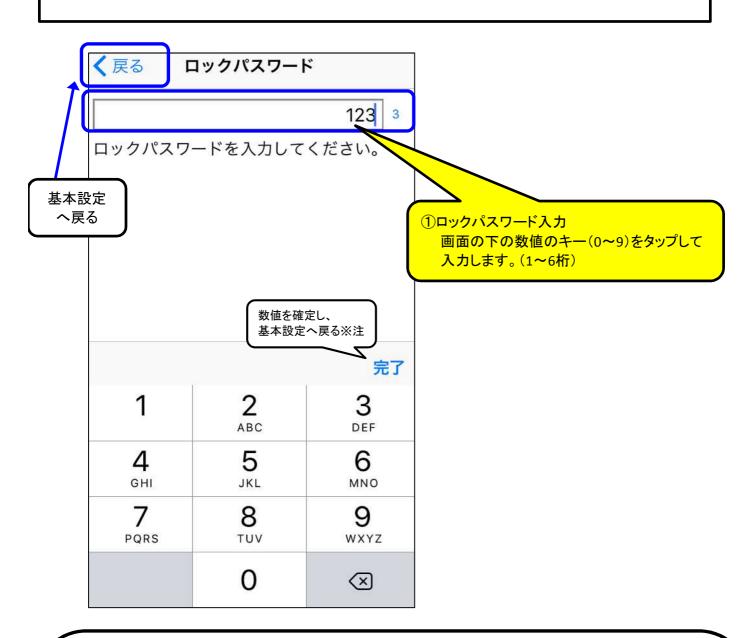
⑥基本設定情報受信画面を起動します。 (「■6-4-(5)基本設定受信」参照) ※サーバーに未送信の入力データが

※サーバーに未送信の人力データ ある場合、選択できません。

■ 7. 操作説明 5-(3) ロックパスワード設定

【説明】

基本設定画面をロックするパスワードを設定します。





〉※注

ロックパスワード設定を行うと、基本設定画面にロックがかかり、設定を変更できなくなります。解除するにはロックパスワードが必要です。

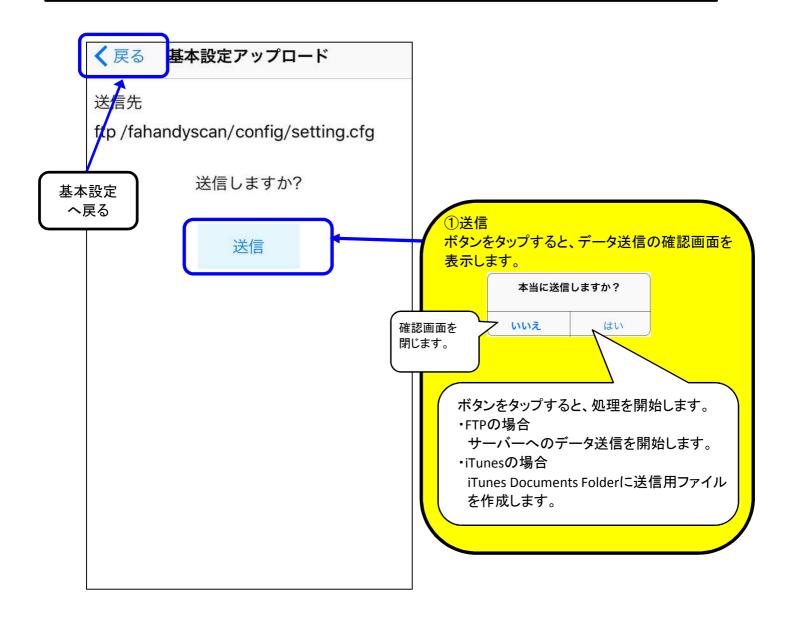
この画面で設定したロックパスワードは、必ず控えてください。



■ 7. 操作説明 5-(4)基本設定情報アップロード

【説明】

端末で設定した基本設定情報を、サーバーにアップロードします。



■ 7. 操作説明 6 機能説明

【説明】

@Handyの機能を説明する画面を表示します。

※バージョンアップなどにより、説明文は変更される可能性があります。

く戻る

機能説明

このアプリは2つの機能をご提供します。

メニュー へ戻る 1. ハンディターミナル バーコードを利用し商品や備品の管理を効 率良く正確に行うツールです。 業務用の小型ハンディターミナルと同等な

機能を提供します。 ヘッダー項目はカスタマイズ可能です。

2. バーコードスキャナ 内蔵カメラによるバーコード読み取り機能 を他のアプリから利用可能にします。

x-callback-urlにて連携します。

たとえば、FileMakerGoと連携FileMaker に高性能なバーコード読み取り機能を付加 できます。

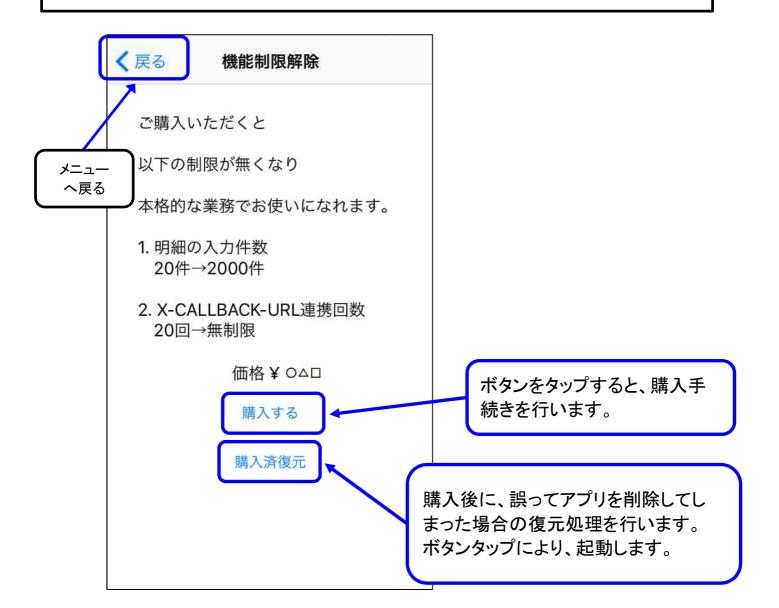
■ 7. 操作説明 7 機能制限解除 (フリー版のみ)

【説明】

フリー版をご利用中の場合に、購入手続きを行う画面です。

ご購入いただくと、制限が解除されます。

※価格は、実際の価格が表示されます。



■ 8. アプリ連携機能

【アプリ連携機能とは】

別アプリにバーコード読み取り機能を付加する機能です。
(X-CALLBACK-URL仕様に準拠したURLスキームにて連携します。)
例えば、読み取ったバーコードの情報を、FileMakerアプリに取り込む等の活用ができます。

2通りの連携の方法があります。

(1)単発読み取り

1回毎バーコードスキャン機能のみ連携します。 スキャンしてすぐ元のアプリに戻ります。

(2)明細画面連携

バーコード読み取りと数量入力を複数回行い、元のアプリに戻ります。 (データをクリップボード経由で送ります。)

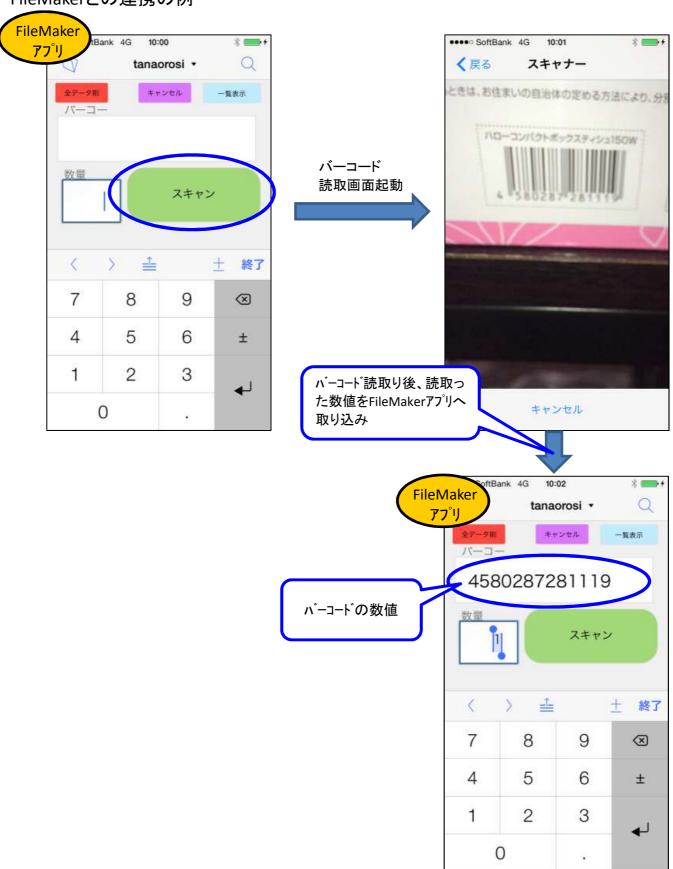
■ 8. アプリ連携機能

1. 单発連携

【説明】

1回のバーコードスキャン機能のみを連携します。読取り後は、元のアプリへ戻ります。

FileMakerとの連携の例



■8. アプリ連携機能

2. 明細画面連携

【説明】

バーコード読取りと数量入力を複数回行い、クリップボード経由でデータを別アプリへ送ります。

